

●**地域説明会 24日 城陽市北コミセン** スタッフ 深田近藤日下山村森芳川播川村上 準備時間 9時～11時30分 展示完了まで2時間半がかかった。見学者25名。展示パネルの運搬距離50m 屋外倉庫からホールへの運搬が大仕事だった。須川恒先生のお話 午後1時より、鳥の名前をどれくらい言えるか?と学生に質問すると……。イカルチドリが生息場所が木津川沿川にあり、繁殖場所もあります。井手町15.2km付近も観察をしてくれる人があれば嬉しいとのお話がありました。館長もブース運搬を手伝っていただき、展示を見て「これだけの展示が一日だけで終わるのはもったいない」との感想。私たちも労多くして、得るものが少ないと思いました。年間計画は立てられていますが、季節ごとの ち密な計画が必要と思います。事務局会議での工夫の必要性を痛感した。パネル展示に加えて竹蛇籠の展示も行った。書籍の購入はありませんでした。(播川報告)

●**夏原グラントプレゼン・発表内容検討** 25日と28日に実施。3月3日にJR大津駅前の志賀ビルに於いて行われます。里山の会は午後の部の2番目に発表です。25日に一回目の事前準備打合せを行い、27日に再度打合せを行って大筋を確認しました。そして28日の事務局会議でストップウォッチを使って本番同様に発表していただき、事務局会議出席者から意見をいただき、審査委員立場から評価を聞きました。いい練習となりました。プレゼンターの大村さんは積極的な感想を聞いてしっかり受け止めて最終発表文を練り直してみようと受け止めていただきました。次回3月3日には地域説明会が開かれる田辺府営団地第二集会所で、最終の発表練習を行って大津に出発することになりました。今回は初めての発表でなく継続申請二回目になりますので、審査委員からは厳しい質問が予想されます。力いっぱい発表原稿を作成していただいているが、申請金額満額をお願いするには高いハードルを越えなければなりません。大村副理事長の腕に、里山農園の改善充実がかかっています。

●**横断幕とタペストリー届くことに** 3日の地域説明会から使用 3回の地域説明会の会場に自作の大きなタペストリーを掲げていますが、いずれも各会場とも広くて大きな場所なので、少々ものでは目立たないので、注文することになりました。横断幕は1m×5mの大きさにタペストリーは1.8m×2mのものを注文。会場の中心をしっかりと押さえることになりました。まもなく仕上がってきます。これはあらゆる会場で使用が可能ですので、立派に役立つと思われます。ご期待ください。135枚以上のフレームとピン留め作品が所狭しと並ぶ中でメインスローガンとして引き締め役を果たしてくれるものと期待しております。会員各位と市民の皆様のご参加をお願いいたします。

●**木津川希少種生育管理業務** 3月分除草作業実施計画 3月1日～5日 今年度初めて国交省淀川河川事務所から業務の受注が届き、里山の会は発足以来希少植物の保全対策を長年国交省に要望してきました。その要望が実現して、木津川堤防に生育する希少植物の生育調査と管理が始まり、業務として里山の会に発注が行われました。年間2回の除草作業と21か所の生育植物の調査の実施だったのです。除草は3月末に最終回の草刈の実施と、希少種の生育調査の実施が業務内容なので、2回目の除草作業は3月1日～5日の五日間で終了する予定です。お手伝いにお越しいただける皆さんのお越しをお願いします。刈り取った草を集積する仕事なので人手が随分と必要になります。気軽に手伝ってください。お願いいたします。

●木津川希少種生育管理業務 2 月度希少種植生調査実施 23 日（金）6 名の参加で八幡御幸橋から木津川市泉大橋まで調査を、 次回は 1 日午後 1 時から後半部分を調査します。

●木津川希少種生育管理業務の報告期日が確定

3 月 15 日（木）14:00 淀川河川事務所で行われます。

国交省淀川河川事務所から希少植物の植生調査結果の報告を 15 日（木）の午後 2 時に届けるようにとの連絡が来ました。3 月に予定している最終作業の除草と調査が終了した段階での報告届となります。年度末の非常に忙しい時期に重なりますが、今年初めて実施する業務なので、段取りがうまく進められず、大慌てですが、何とか皆様のご協力で乗り切りたいと思います。最も困難なことはキャドというソフトを使って報告書を作成しなければならないことで、少し心配しています。どなたかここを手助けいただける会員さんがおられましたらぜひお願いしたいと思っています。

●会誌 44 号原稿募集 3 月 10 日 発行予定日 4 月 20 日です。あっという間に 3 月を迎えました。44 号の原稿募集のころになりました。会員各位のご協力をお願いいたします。募集締め切りは 3 月 20 日を期日としています。できる限り送付いただきますようお願いいたします。

●春のカスミサンショウウオ調査 3 月 17 日（土） 2 月 16 日に 2018 年最初のカスミサンショウウオの調査では見事卵囊を発見しました。本当にラッキーでした。引き続き 3 月 16 日に再度カスミサンショウウオの観察会を行います。引き続いて里山農園付近の調査もおこない、ナラ枯れ木の伐採対策としてドングリの幼木を植林することになっています。周辺ではほとんどのクヌギやコナラなどが枯れてしましまして、樹液の出る樹木が非常に少なくなっています。倒したところが大きな空間となりますので 10 年後を見据えて植林することになっています。此处にもお手伝いにお越しをお願いいたします。

●2017 年度 第 3 回理事会 3 月 24 日（土） 13 時 京田辺市中央公民館で開催します。欠席なきようお願いいたします。

●2018 年度通常総会 4 月 28 日（土） 13 時 京田辺市中央公民館 社員各位のご出席をお願いいたします。

●第 11 回親子花見乗船体験 4 月 8 日（日）10 時 京田辺市田辺府営団地西側 馬坂川

●2019 年度日本昆虫学会活動実績発表 学生の部で発表準備を始める 中西康太君が乗り気です。例えば カスミサンショウウオ調査 里山農園の生き物調査などについてテーマ検討中で、指導桜谷先生のご指導もいただけますので、頑張っしてほしいと思っています。